

水道情報活用システム導入支援事業（奈良市企業局）



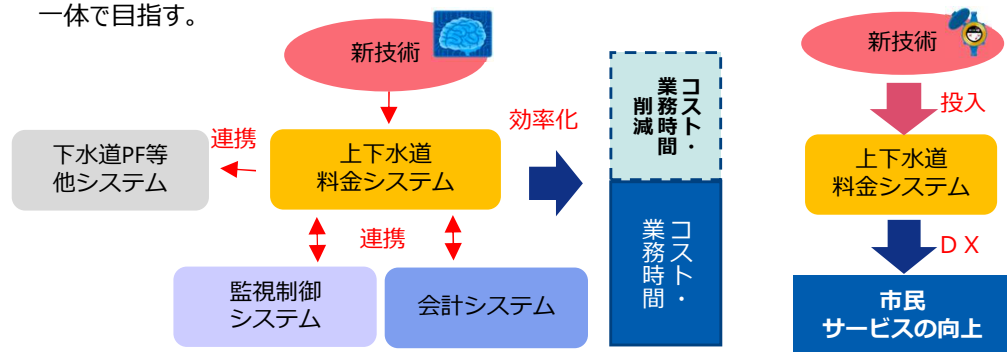
□ 令和7年より、上下水道料金システム及び会計システムを導入する。

事業概要

- 事業期間：令和7年～令和11年
- 実施箇所：奈良市企業局
- 事業概要：上下水道料金システム及び企業会計システムの導入

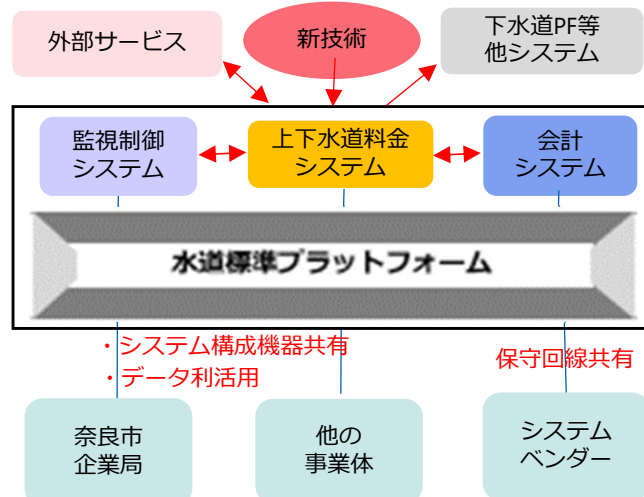
導入により目指す業務効率化

- 水道標準プラットフォームで稼働中の監視制御システムや外部クラウド間連携、他自治体との機器共有化等によるコスト・業務時間の削減及び新技術の導入による市民サービスの向上を上下水道一体で目指す。



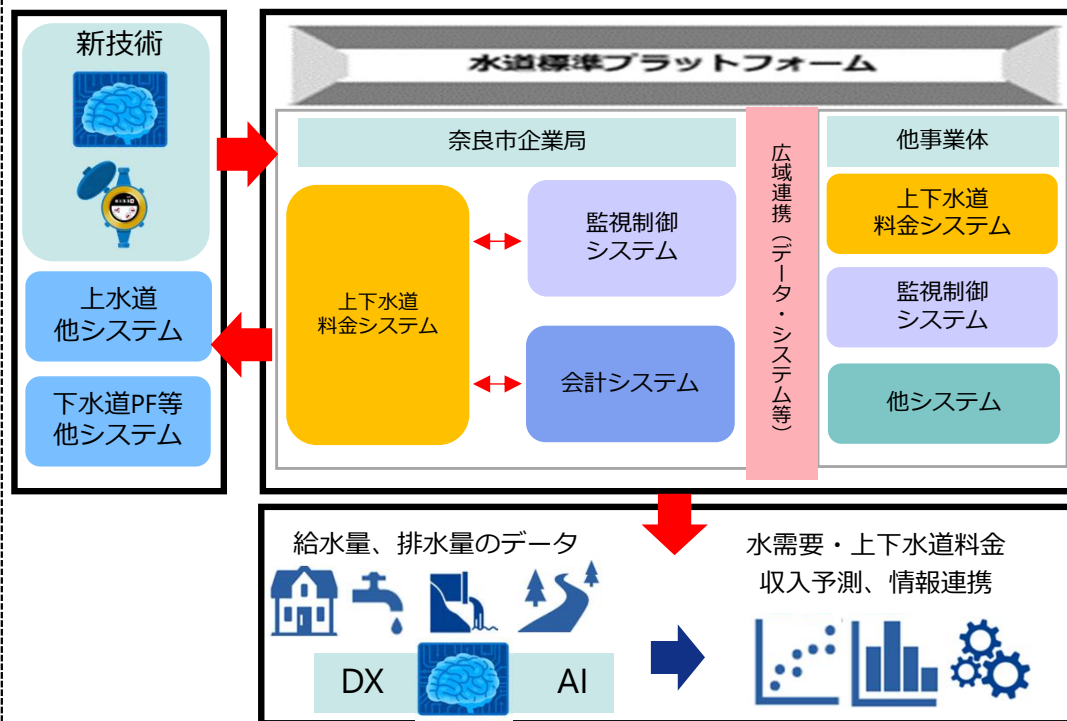
具体的な連携の内容

- 特定のベンダーにとらわれない水道標準プラットフォームの特性を活かし、他システムやスマートメーターなどの新技術との連携及び他事業体の通信回線等の共有化によるコスト削減、災害時の他事業者間でのデータ連携。
- 既に水道標準プラットフォーム上で稼働中の監視制御システムや将来導入予定のシステムやスマートメーター、AIなどの新技術とのシステム間連携による水需要予測・排水量処理予測・損益予測



データの利活用・付加効果

- 水道標準プラットフォームの標準インターフェースを用いることで、上下水道料金システム内の使用水量データや世帯情報等の上下水道経営上の基礎となるデータと、同プラットフォーム内の監視制御システムや将来導入検討中の外部クラウド上の下水道システムとの連携が容易となりコスト削減が可能。
- 将来導入予定であるスマートメーターやAI利用により給水量の水需要や排水量の処理量予測及び料金収入予測等に関して高度なシミュレーションが実現可能であり、それらを利用して同プラットフォーム内の監視制御システムや導入予定である会計システムとの連携による効率的な運営が可能。
- 水道標準プラットフォームの特性を活かし、災害時の他都市連携を含めた市民サービスの向上を実現することが可能になる。
- 他の水道事業者とのシステム共有利用等の広域連携によるコスト削減が可能。



問合せ先

奈良市企業局お客様センター準備課
TEL:0742-34-5200/ Email:Okyakusama-jyunbi@city.nara.lg.jp